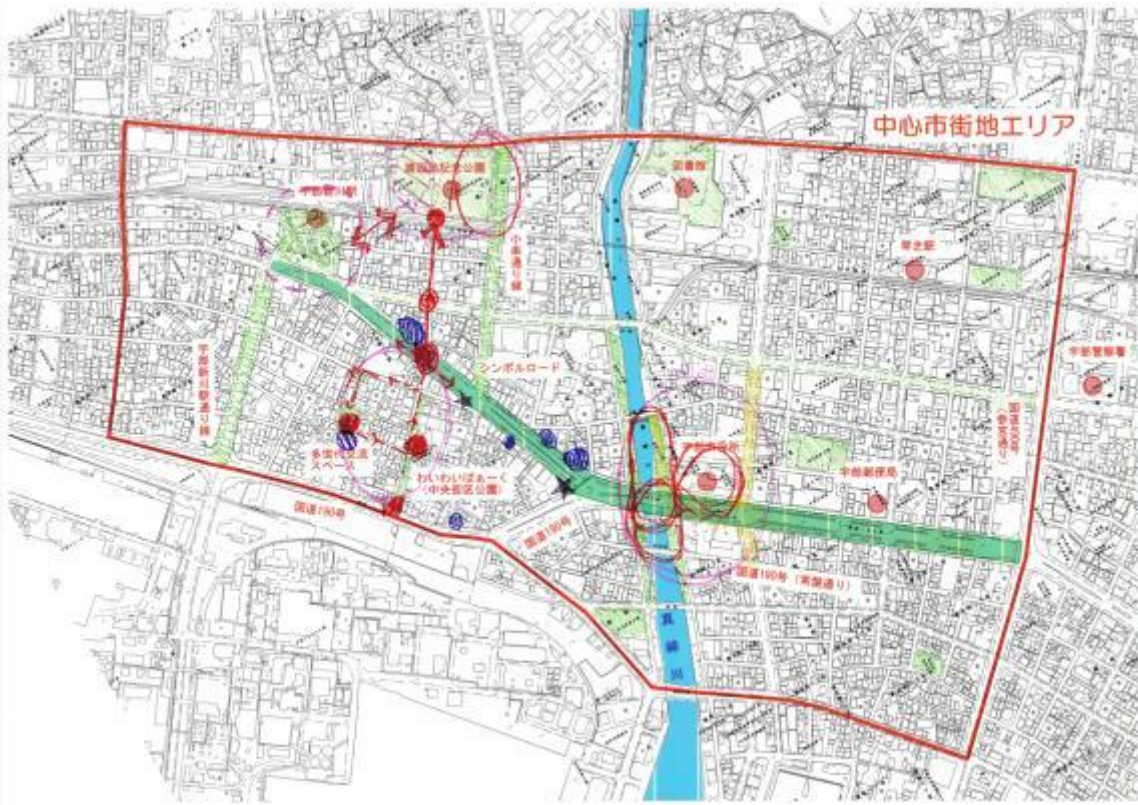


【“ガーデンシティうべ”をめざして】

緑と花のまちづくりワークショップニュース(1)

主催:宇部市総合戦略局ガーデンシティ推進グループ 編集:国司淑子(ガーデンシティプランナー)
<開催日:2018. 5. 20(13:00~16:00) 発行:2018. 7. 8>

まっさらなうべの未来図に、
緑と花で夢のまちを描こう。🌸



🌸世界に誇るガーデン

シティへの挑戦が

今、始まる

宇部市は、深刻な大気汚染の克服に、市を挙げて取り組んできた歴史を持ち、今では緑と花と彫刻のまち、グローバル300受賞賞・環境共生都市として知られています。産官学民でチャレンジしてきた緑と花のまちづくりを葉発展させて、「ガーデンシティ」へ。景観と環境に配慮した美しいまちづくりを、みんなですすめていきましょう。

このたび開催された「緑と花のまちづくりワークショップ」の成果は、「宇部市・ガーデンシティ構想」づくりに反映される方向です。

ワークショップを通じて、みんなの夢をカタチにしなが、うべらしい、まちが緑と花にあふれた景観ランドスケープづくりへ。いつも緑と花が暮らしのそばにあり、四季それぞれの楽しみがあるうべ。そんな未来を夢見て、●テーマのデザイン ●季節のデザイン ●花のデザイン ●農家に学ぶ植栽デザイン ●場のデザイン ●人のデザイン ●人などのデザインなどについて、みんなで考えていきましょう。



🌸ガーデンシティうべ

に思うこと

プロデューサー:白砂伸夫

(ランドスケープアーキテクト)

宇部市はまちづくりの新しい制作として、ガーデンシティを推進していこうとしています。ガーデンシティへのチャレンジは、環境のじだいにあって未来の都市の姿を他都市に先駆けて具体化する素晴らしい取り組みだと思います。

これからのまちづくりは、自分たちが自らつくり、楽しみ、潤いの豊かな生活を実現していくことです。ひいてはそれが自分たちの住んでいるまちの価値を作り上げていくことになるのではないのでしょうか。宇部市全域がみなさんの手で、緑と花にあふれたガーデンシティに生まれ変わる。それは、「誇れるまちうべ」の実現でもあります。

🌸緑と花の嫌いな人はいない

人と人の心を結び、会話が弾む

🌸まちじゅうに緑と花を

まちなも、きもちも、明るくなる

🌸主体は住民のみなさん

緑と花で、みんなつながろう

🌸誰でも参加、いつでも参加

玄関の横に一鉢で、参加可能

🌸緑と花は新しい価値を創造する

全員参加で「世界の宇部」へ。

さあ、はじめましょう。

UBE IN BLOOM

<ガーデンシティうべ>のめざすすがた>

■ガーデンシティうべ：みんなで育てる緑と花のまち■

●ガーデンシティうべ●

～緑と花あふれる庭園のようなまちなみの都市へ～
「緑と花と彫刻のまちづくり」を継承し、持続的に発展していくための新たなステージとして、拠点を市役所周辺とときわ公園など、重点地区を中心市街地とし、花の回廊づくりや産業化の促進など、快適で潤いのある都市空間を、みんなで形成していきましょう。

■宇部市とバラの物語■

- 昭和 30 年：真締川に秩父宮殿下白バラ「不二」お手植え
- 昭和 30 年：市花を「バラ」と定める
- 平成 9 年：宇部の名がつくバラ誕生「宇部小町」原田一雄氏作出。淡いピンクのつる性ミニバラ名花として、強い人気を誇る



<「ガーデンシティうべ」への、6つのデザイン視点>

■テーマのデザイン■

- “うべ”らしい植物の剪定
- “うべ”であればどこでも感じられる
- 地域により、変化があってもいい

■季節のデザイン■

- 一年中、緑と花にあふれている
- 一年間を通した植物の剪定
- 四季それぞれの特色と変化

■花のデザイン■

- 花木、低木、草花(宿根草、一年草)、それぞれの特色を生かす
- 植物の組み合わせ
- 色彩の組み合わせ
- 地域空間に合わせたデザイン

■農家に学ぶ植栽デザイン=持続可能性の獲得■

- イングリッシュコテージガーデンは農家の庭がヒントになっている
- 上部、ローメンテナンスで栽培(売っている花は宿根しない)
- 農家にしかない品種
- 農家との協働=農家が生産

■場のデザイン■

- 点・線・面によるまち全体に波及
- 拠点づくり
- 地域の特性を把握し、その特性を生かしたデザイン

■人のデザイン■

- 住民、コミュニティが主体
- 世代を超えた参加
- 学ぶ場の創設
- 都市と農村の交流、農業体験

■ガーデンシティ 花の育て方スクール・デザイン編■

<実際にデザインしてみよう！>

対象地周辺平面図



心も頭も体も開放して、子どもの頃のように、みんなの夢を描きなぐり！参加者の笑顔とともに、グループごとに、パワーあふれるガーデンシティの「未来図」が次々に完成!! 歓声!! 緑花の力ってすごい🌸🌸



【第1回ワークショップ参加者アンケートから(抜粋)】

- はじめてでしたが、散策などでよい経験になりました。
- 新しい視点から宇部を見られてよかった。宇部も思ったより美しい。
- 歩いてみないと分からないスポットが知れてよかった。
- 真締川の近くに住んでいるものですが、まちをガーデンシティという視点で初めて見てみて、良いところ、悪いところがはっきり見えてよかった。
- 宇部市民でありながら、久しぶりの宇部のまちを歩いて、花(バラ)の多さにびっくり。時々歩きに来なくてはと思います。
- 宇部のまちを歩いて、緑が多く、川もあって、きれいなまちであることに気づきました。
- 面白かったです。変えるという視点で見ることができたので新鮮でした。
- 企画力がよかった。
- 花も緑も手をかけただけ返してくれるものがあると思う。
- 人それぞれが環境などに配慮できたらよいかと思います。
- 今後も継続(持続)可能なものにしていくこと。
- 多くの人の手でもっときれいにできると思いました。
- 花も木も生きているので、ボランティアで手入れをしていくことが大事。
- 時代をつなぐ(若い人に)。
- ガーデン都市を目指しているところに夢を感じています。
- 市がまちづくりに積極的である。
- 緑と花と彫刻がマッチングしてほしい。すべてアートだと思う。
- 真締川の夜の風景。
- 人づくり(今回のようなワークショップを継続して)。
- 障害の重度化、高齢化が進んでいます。皆が楽しく過ごせる宇部市であってほしいです。
- 市民がやりたくなるしくみ、市民を巻き込むしくみ。
- だんだん増えていく植物を植える。
- 我が庭を愛し、隣の庭をほめるしくみ。 etc . . .

【第2回 緑と花のまちづくりワークショップ プログラム】

2018年7月28日(土)13:30~16:00(受付13:00)

会場:宇部市・ときわ公園レストハウス

＜“うべ”らしいガーデンシティを思い描こう!＞

- ① 受付:心つなぎ・花つなぎ
 - 緑と花と心のブーケギャラリー投票“人気ベストテン”
 - アイスブレイク:「香りのお弁当箱」で、つながろう! 緑花に癒されよう!
- ② はじめに :第1回ワークショップのふりかえり
- ③ 白砂先生:“ガーデンシティうべ”その未来への可能性・レクチャー
- ④ さあ、ワークショップを深めよう!
第1回WSの成果をもとに、想いや気づきや希望やアイデアをカタチにする方法をグループごとに考えよう!
- ⑤ みんなのプランを、みんなでわかちあおう!
- ⑥ ふりかえりと、白砂先生の総括
「景観デザイン」の視点から、みんなのプランにアドバイス!

＊お茶時間

ときわ公園の
オリジナルティー
& プチスイーツ

未来につづく→